

映像	内容
タイトルVTR	オープニングタイトル
スタジオ	<p>田村： お元気ですか！市民のみなさん。麒麟の田村裕です。</p> <p>廣川： 廣川陽子です。 さあ、田村さん、発表されましたね。</p> <p>田村： 発表されましたね！・・・何がでしょうか？</p> <p>廣川： 5月から始まるアレです。</p> <p>田村： あ！5月のアレですか！？</p> <p>廣川： こちらです！</p> <p>田村： 出たー！なんかバランス悪いな。上手く書こうとしてミスってる感じ。</p> <p>廣川： さっき私が書いたんですけど。</p> <p>田村： 「口」が小さくないですか？なんで“おちょぼ口”なん？</p> <p>廣川： 一生懸命書いたんですけどね。</p> <p>田村： めちゃくちゃおちょぼ口やん。</p> <p>廣川： この番組は平成3年からスタートしたんですが、まさに平成の吹田を見てきている訳です。</p>

田村：

マジっすか！これ平成3年からやってるの？ 長寿番組やなー！

廣川：

なんと28年目を迎えているということなんですよ。

田村：

素晴らしい！

廣川：

今回が平成最後の放送になるんですね。

田村：

なるほど。今回が最後ですか。

廣川：

平成という時代はいかがでしたか？

田村：

「平成」が発表された時は小学3年生か4年生くらいで  
バスケットボールを突きながら街をブラブラしてた。  
お正月とか1人でドリブルの練習をしながら…みたいな少年時代でしたね。

廣川：

記憶はあるんですか？

田村：

この年から「平成」っていうのは覚えてます。  
記憶ありますよ。小学3年生くらいやから。

廣川：

あ、そうかそうか。そうですね。私が記憶ないから。

田村：

3歳とかじゃないんですから。

廣川：

そんな記憶のある時代「平成元年」の田村さんの・・・。

田村：  
変な日本語やな。

廣川：  
お写真を入手しています。

田村：  
え！私の？なんですか、それ。

廣川：  
こちらです！

田村：  
うわー！

廣川：  
可愛らしいですね。

田村：  
誰から貰ってきたん？

廣川：  
変わってないようで・・・、でも、まだ木彫り感はないんですね。

田村：  
そうですか？ないですか？既に出始めてる気もしますけど。  
すごいね。よく手に入りましたね。言うてくれたら俺が出すのに。

廣川：  
新しい令和の時代も「お元気」をどうぞよろしくお願いします。

田村：  
続くように頑張りましょう！

廣川：  
頑張っていきましょう！  
それでは、今回の特集にまいりましょう。  
今回は「ごみの行方追っかけツアー」です。

田村：

出た！ごみの行方！ 前回、ちょっと言ってたやつですよ。

廣川：

気になりますよね？

田村：

気になる！

廣川：

それでは、ご覧ください。

VTR

NA

吹田市で1年間に捨てられているゴミは、およそ10万5600トン。  
これは1日1人あたり840グラムのゴミを出している換算になります。  
普段、何気なく捨てているゴミ。  
そんな私達のゴミは、どこでどのように処理されているのか知っていますか？

そこで今回の特集は、吹田市資源循環エネルギーセンターと、  
吹田市破碎選別工場を訪れ、前後篇2回に分けて  
「ゴミの行方、追っかけツアー」を行います。  
果たしてあなたのゴミ、最後にはどこへ行き着くのでしょうか？

タイトル

どこへいくの？どうなるの？ゴミの行方、追っかけツアー！<前篇>

リポ 伊藤さとる

あなたの暮らしをひっそりと守る。  
そんなヒーローみたいな存在になりたい！！伊藤さとるです。  
さて今回は、吹田市の資源循環エネルギーセンターにやって参りました。  
ここでは1日最大480トンの燃焼ゴミが処理されるということなんです。  
それでは早速、潜入開始！！

NA

伺ったのは資源循環エネルギーセンターのエントランスホール。

リポ 伊藤さとる

こんにちは！

エネセン 井水正 所長代理

こんにちは。お待ちしております。よろしくお願いします。

NA

今日は井水（いみず）さんがセンターを案内してくださるそうです。

リポ 伊藤さとる

ここはどういった施設なんですか？

エネセン 井水正 所長代理

ここは、吹田市の資源循環エネルギーセンターといいまして  
簡単に言いますと、吹田市内から出た可燃ゴミを高温の焼却炉で  
完全燃焼させて、最終的にスラグ化するところです。

リポ 伊藤さとる

スラグ化！？スラグってというのはなんですか？

エネセン 井水正 所長代理

スラグというのは、ゴミを燃やして出た灰を、さらに高温で溶かして出来た砂のようなものです。これは道路の路盤材とかブロックとかに再利用できるんです。

リポ 伊藤さとる

燃やすだけではなくて、燃やした後の灰を使って役立てるといことなんですか？

エネセン 井水正 所長代理

そうです。

NA

だから、資源循環エネルギーセンターという名称なんです。ということで、まずやってきたのはプラットホーム。

リポ 伊藤さとる

うわ～！すごい広いですよね。扉も大きくて！！

エネセン 井水正 所長代理

ここは1日平均で約200台のパッカー車が入って来ます。

リポ 伊藤さとる

そんなに入ってきますか！？

NA

ここは街中から、ゴミ収集車が運んできたゴミを集める場所なんです。

エネセン 井水正 所長代理

大体、1日に300トンぐらいのゴミが。

リポ 伊藤さとる

300トンってイメージできないですけど。

エネセン 井水正 所長代理

このピットで約6000トン貯める事ができるので、1日に300トンですから、(このピットは)20日分くらい。

リポ 伊藤さとる

20日でゴミがいっぱいになるわけですね。

エネセン 井水正 所長代理

そうですね。

リポ 伊藤さとる

扉も大きくて。中にガンダム入ってそうですね！

エネセン 井水正 所長代理

ガンダム。そうですね、出てきそうな感じですね！

NA

ピットの中は、こんな作りになっているんです。  
中では巨大なクレーンが忙しそうに動き回っていました。

ここで、なんとクレーン操作室にも案内していただきました。  
この部屋で巨大なクレーンの操作を行なっているそうです。

リポ 伊藤さとる

ちょっと待って！なんですか、これ？めちゃくちゃ深いし！  
それで、このUFOキャッチャーみたいなものを操作してるわけですか？

エネセン 井水正 所長代理

そうですね！

リポ 伊藤さとる

今、どういう作業をしてるんですか？

エネセン 井水正 所長代理

これは攪拌といいまして、ゴミというのは台所のゴミなんかは燃えにくいし、  
紙ゴミなんかは燃えやすいんですよ。

そういうものを混ぜて、均等化させて、燃焼状態が安定するように普段から  
こういうふうに混ぜてます。

20分に一回くらいですね、焼却炉の入口にゴミをつかんで入れます。

NA

穴に入ったゴミは自動的に焼却炉内に押し出され焼却されるという  
システムなんです。

リポ 伊藤さとる

今、ちょっと喋りかけても大丈夫ですか？

エネセン 井水正 所長代理

大丈夫だと思います。

リポ 伊藤さとる

ちなみにゲームセンターのUFOキャッチャーは得意ですか？

操縦士

全然ダメですね！あっちは握力がないんで。  
こっちはすごい力があるんで。

NA

こちらのクレーンはひと掴み5トン。  
普通乗用車なら2台を軽々と持ち上げることができるそうです。

リポ 伊藤さとる

両手でやってるんですか？

操縦士

上げ下げとか掴み離しが右手で、前後左右が左手です。

リポ 伊藤さとる

これは難しい！すごいですよ、これ！  
こんなに近くなのに、現実味がないです。SFの世界です。

NA

さて、井水さんに案内され、次にやってきたのは中央制御室。  
こちらでは24時間体制で焼却炉や、施設内の機器を監視しています。

リポ 伊藤さとる

かなり精密な。データがいっぱい出てますけど。

エネセン 井水正 所長代理

そうですね、温度とか圧力ですね。

リポ 伊藤さとる

全部ここで制御しているというか。

エネセン 井水正 所長代理

そうです。

全てここで一括制御しているので、24時間必ず誰かがいて、このように。

リポ 伊藤さとる

なぜですか？

エネセン 井水正 所長代理

焼却炉を運転したり、消したりするのは大変なんですよ。

それと、もう一つはダイオキシンの発生を抑制することもできるので、24時間連続運転しています。

ですから、スタッフも24時間交代で監視しています。

リポ 伊藤さとる

これ全ての場所のカメラが一気に見れるわけですね。

エネセン 井水正 所長代理

そうです。全部です。

ですから、歩いて来られた所も、あそこに映ってますよね！

リポ 伊藤さとる

そうですね。さっき僕が「爽やか！」とか言って、オープニングを撮ってるのも、あそこで見てたわけですね！

エネセン 井水正 所長代理

そうです。見えました。

NA

そうなんです！こんな所やこんな所も全部見られていたんですね。

リポ 伊藤さとる

あ！焼却炉の様子もわかるんですね。

エネセン 井水正 所長代理

はい、全部わかるようになっていきます。

伊藤さん、もしあれでしたら焼却炉の近くまで行ってみます？

リポ 伊藤さとる

近くまで行けるんですか？

エネセン 井水正 所長代理

行けます、行けます。

ここの施設の地下部分に焼却炉の中を覗ける場所があるんです。

リポ 伊藤さとる

覗けるんですか？熱くないですか？

エネセン 井水正 所長代理

・・・熱いです。

NA

とりあえず行きましょう！

実は、ここからは本邦初公開。

セキュリティの関係上、詳しい場所は言えませんが、ここは焼却炉の真下にあるスペースなんです。

リポ 伊藤さとる

ちなみに、ちょっと井水さんね、ヘルメット被ってますよね？

なんで井水さんだけ、手袋してるんですか？

エネセン 井水正 所長代理

これには秘密があるんです。

リポ 伊藤さとる

僕は大丈夫ですか？

エネセン 井水正 所長代理

大丈夫です。あとでわかるようになってますから。

リポ 伊藤さとる

わかりました。ほな、行きましょ！

NA

その後も細い階段や、細い通路を上り降り。そして、たどり着いたのが。

エネセン 井水正 所長代理

焼却炉。

リポ 伊藤さとる

これが焼却炉なんですか？

エネセン 井水正 所長代理

そうです。ここを見て頂きますと、焼却炉の中が見える。

リポ 伊藤さとる

ここを見るんですか？うわ、ちょっと熱い！

エネセン 井水正 所長代理

(壁とか)触らないでくださいよ！熱いですよ。  
全体的に熱いから火傷します。ですからこれ！

リポ 伊藤さとる

あ！手袋で回していただく。

NA

と、いうことで、いよいよ覗き窓オープン！

リポ 伊藤さとる

うわ！ちょっと待って！  
あのね、眩しかったんですけど、眩しい向こうに炎が見えたんですけど、  
もう1回いいですか？

エネセン 井水正 所長代理

はい、どうぞ！

リポ 伊藤さとる

うわ！これなんか地球上のものでは無いみたいですね。

エネセン 井水正 所長代理

この中の温度は大体900～950度。

リポ 伊藤さとる

900～950度って！

エネセン 井水正 所長代理

もう、ほとんどのものが燃えますね。

NA

実はダイオキシンは850度以下の温度で発生するため、900度以上の  
温度で燃焼させ、ダイオキシンの発生を抑える意味合いもあるんです。

エネセン 井水正 所長代理

近くまで行くと熱気がすごいでしょ？

リポ 伊藤さとる

ここもう熱いですもん！

見ると日焼けしているみたいな感じで、炎が半端ないです。

NA

それだけでは無いんです。

こちらでは焼却炉の熱を利用して、自家発電をおこない、センターや破碎工場の電気を賄うだけではなく、余った電気は企業に売却も行なっています。

リポ 伊藤さとる

いや～、迫力ありましたね。ありがとうございました！

エネセン 井水正 所長代理

いえいえ。

それで最後にですね、焼却して出てきた実際のスラグとメタルです。

リポ 伊藤さとる

メタルってなんですか？

エネセン 井水正 所長代理

メタルというのは、どうしても可燃ゴミの中に金属が入っているんですよ。鉄が多いんですけど、中には金とか銀とか入ってるんですよ。希少価値の高い金属が入っているんで、これも売却してます。

リポ 伊藤さとる

それも役に立つ。

NA

そして、これが焼却灰をさらに高温で溶かしたスラグ。

エネセン 井水正 所長代理

吹田市の施設とか、公園でもたくさん使ってるんです。

リポ 伊藤さとる

全て再利用できるということなんですね。

いや～今日は勉強になりました。ありがとうございます。

エネセン 井水正 所長代理

楽しいでしょ？

リポ 伊藤さとる

楽しいですね。なんかリサイクルの場面に立ち会ってるみたいで。

エネセン 井水正 所長代理

ですから、ここは資源循環ってついてるんですよ。

リポ 伊藤さとる

資源を循環させてエネルギーも作っていると。ありがとうございます。

NA

さて、続いて訪れたのは資源循環エネルギーセンターのお隣、吹田市破碎選別工場。

こちらはいわゆる資源ゴミや不燃ゴミを処理する施設なんです。

リポ 伊藤さとる

よろしくお願いします！

破碎工場 合田昌和 主幹

こんにちは、伊藤さん。

NA

ここからは破碎選別工場 合田さんに案内していただきます。

破碎工場 合田昌和 主幹

伊藤さん、吹田市は何種類のゴミ分別をしているかご存知ですか？

リポ 伊藤さとる

多分5、6種類ですか？

破碎工場 合田昌和 主幹

実は12種類なんです。

リポ 伊藤さとる

そんなにしてるんですね！

破碎工場 合田昌和 主幹

吹田市は昔から環境問題への取り組みに熱心で5種分別を始めたのも、全国ではかなり早い段階でした。  
それでは、今から工場内を案内します。

リポ 伊藤さとる

よろしくお願いします。

NA

さて、続きは後篇へ。  
吹田市のゴミは最終的に一体どこへたどり着くのでしょうか？  
え！そんなところに！？

田村：  
衝撃！マジっすか！？

廣川：  
続きは後編ということなのですが。

田村：  
引っぱりやがった。見たいわー！めっちゃおもしろい！  
だって、自分のこと以外興味ない伊藤さんがテンション上がってましたから。

廣川：  
上がってましたねー！

田村：  
めっちゃ楽しそうでしたもん、ほんまに。

廣川：  
私たちが捨てたゴミが、あんなふうにして燃やされている、  
リサイクルされているっていうのはね。

田村：  
もともと俺は、分別を怪しんでるところがあって。  
次回を期待したいんですけど、リサイクルで分けるじゃないですか。  
実際問題、どこまで分けて燃やしてるの？みたいな。  
まとめて燃やしてるんちゃうん？みたいな疑いを持ってるんですよ。  
そもそも、空き缶とペットボトルの自動販売機の横にあるゴミ箱も  
だいたい中で一緒になってるじゃないですか。入口が分かれてるだけで。  
あんなんとか見るたびに「怪しいわー」って。  
家でもペットボトルからラベル取ってキャップ外して分けてるんですよ。  
「ほんまなん？」って毎回思いながらやってるんですよ。  
「一緒に燃やしてるんちゃうん？結局、別々に集めても。体裁だけ保って」  
って思ってるんですよ。  
次回、全部見ますからね！嘘ついてたら、すぐ言いますからね！  
吹田市といえど、守りませんよ！擁護しませんよ！悪を暴きますよ、俺は！

廣川：  
もしかしたらテレビの前の皆さんも「？（ハテナ）」がついてる方も  
いるかもしれませんね。

田村：

絶対おると思う！俺だけじゃないと思う！疑ってる人。

廣川：

次回は、ごみが最終的にどうなるのか、そして田村さんの疑問も解決できると思いますので、ぜひ次回も楽しみにしてください。

以上、特集でした。

VTR\_ワンポイント手話（1分）

## 田村裕のすい散歩

VTR

田村：

どうも。すい散歩の時間でございます。

もう見てわかる通り、今日は万博記念公園の太陽の塔の前に来ております。

今日はいったい何をするんでしょうか。

スタッフ：

今日は春休みということで、こちらです。

田村：

おにぎりだけが入ったお弁当が来ましたけど、何ですか？これは。

スタッフ：

今回は春休みでピクニックをされている方も多いと思います。

お花見をされている方も多いと思います。

そういった方々のお弁当を少しずついただきながら

最終的に田村さんのオリジナル弁当を作ってください。

田村：

なるほど！ ホームレス企画ですね！

でも楽しそう！みんなからおすそ分けをもらって弁当を完成させると。

わかりました。じゃあ、やってみましょう。

基本何か貰うロケなんですね。すい散歩はね。

万博公園内、ソメイヨシノですが今日は3月下旬ということで

ちょっとだけ早いようで、もうちょっとしたら咲くんでしょうね。

もう一週間、二週間ほどしたら、ここが全部満開になって

最高の目抜き通りですね。

こんにちは。デートしてるやん。何歳ですか？

女性①

18です。

田村

高校生？

女性①：

次大学生です。

田村：  
で、付き合ってるの？

男性①：  
はい。

田村：  
え？ 校則大丈夫なん？

男性①：  
そんな厳しい校則ないですよ。

田村：  
で、これ何？ どうしたん？

男子①：  
（彼女に）作ってもらいました。

田村：  
めっちゃ幸せやろ！たまらんやろ。こんなおいしそうな手の込んだご飯。  
めっちゃ頑張ったやろ？ この新型オムライス。  
オシャレすぎてオム少なっ！  
実はね、ご飯しかないの。おかずを・・・。

女性①：  
おかず食べちゃった！

田村：  
何してるの！なんでこんな同じ量残ってるん？  
おかずきれいに食べて、なんで同じ量のごはん残ってるの？  
こんな幸せご飯分けてもらってもいい？  
優しい～！こういうところですよ。ケチはオム無しで来ますからね。

この子がいかにいい子かって事が一瞬で分かるわ。  
ありがとう。お幸せに。大学生活も頑張ってるね。

いいじゃない～。これは何の集まりですか？

女性②：  
同窓会。桜を見ようという会。

田村：  
同級生ですか？

女性③：  
えらい差があるなあ

田村：  
いやいや、何も言うてませんやんか。

女性③：  
目が言うてましたよ。

女性②：  
しかもお弁当持ってはるし。

女性③：  
どっかでもらったんでしょ？

田村：  
みんなからご飯をもらって回るという企画をやってるんです。

女性③：  
じゃあ、珍しく「柿の葉寿司」でもどうですか？

田村：  
いいですか？

女性③：  
どうぞ。どうぞ。

田村：  
ええ感じに収まりましたわ。  
逆にこうなったら、全部米で行きたいね。全米弁当。  
じゃあ、すいません、ありがとうございました！

田村：  
なんで、この弁当には米しか入ってこーへんねん。  
すんません。ありがとうございます。  
どんな弁当やねん。これ。

だいぶ埋まってきました。八割米。  
あと1品2品ぐらい入るスペースはあるんですけど、  
今のところ米とたこ焼き。炭水化物弁当。

ハロー！

Nice to meet you. (初めまして)

Where do you come from? (どこから来たの?)

外国人男性

From England (イギリスから)

田村

Why here? (なぜ ここ?)

外国人男性：

We are traveling around the whole of Japan.

(日本中を旅行しているんだよ)

田村

OK, OK センキューソーマッチ！

日本語は？

Are you Japanese OK? (あなたは日本人 大丈夫ですか?)

※「あなた日本語OK?」と言いたい

外国人男性：

We don't speak Japanese. (日本語は喋れないよ。)

田村：

Oh my God!

How long stay Japan? (どれくらい日本にいるの?)

外国人男性：

6 weeks

田村：

6 weeks!?! 6週間も!?! へえ～！すごい！お仕事は？

外国人男性

グラフィックデザイナー

田村

そんな雰囲気しますもんね。  
グラフィックデザイナーなんや、かっこいい！  
楽しんでください。  
Fun! Japan Fun! (日本 楽しい)

あっ！

女性④

作りました！

田村

(お弁当) 作ってるやん！  
ここにきてエースが現れました。

女性④

食べきっちゃった。

田村：

いやいや、全然！誰が作ったの？

女性④

全員で。

田村：

どうやって？

女性④：

一人2品で。

田村：

じゃあ、これを作った人、これを作った人って事や。  
ちょっと、ちょうだい。何か余ってる？

女性④

何でもいいですよ。

田村：

みんなからお弁当もらってるねん。  
じゃあ、それぞれが作ったもの1個ずつちょうだいよ。  
あ～、イチゴ嬉しいわ。 ありがとう ありがとう。

女性④

どこに乗せよ・・・

田村：

まずはサンドイッチ。 名前は何ちゃん？

女性⑤

サンドイッチちゃん？（笑）

田村：

そんな子おる？  
アンパンマンの登場人物やん。

女性⑤

さっちゃんです。

田村：

サンドイッチのさっちゃんちゃうやろな？  
さっちゃんお手製のサンドイッチとイチゴ。  
で？ 何ちゃん？

女性④

まほです。

田村：

まほちゃんは何？

女性④

エリンギの豚肉巻き。

田村：

良いね！ 手の込んだもの。  
エリンギが入ってるんや。  
で？ これは？ 何ちゃん？

女性⑥

まみです。

田村：

まみちゃんの？

女性⑥

和風ハンバーグです。

田村：

和風ハンバーグいいねえ！  
今名付けたやろ？

女性⑥

名前ないなと思って。

田村：

ぜったいそうやと思った。  
なんかなげやりやったもん。  
ありがとう。 一気にお弁当感が出てきた。

女性⑤

フタ閉まれへん。

田村：

いいよいいよ。閉まらんぐらいの方が  
愛があふれてるって事やから。

というわけで、お弁当が出来上がりました。  
まさかの炭水化物弁当！  
すごい米率でした。 こんな事あるんですね。  
では早速いただきますよ。

まずは、初々しいカップルの「オム少なめオムライス」から  
頂きましょうか。 いただきます。

優しいお味で。  
あの子の性格がうかがえるわ。

完全にピクニックを満喫しております。  
このまま勝手にやっています。  
そちらはそちらで楽しんでください～。

スタジオ

田村：

続いては吹田の街で行われた出来事などをご紹介します  
「吹田のトピックス」です。

廣川：

今回は2つの話題をご紹介します。

VTR

ナレーション・(廣川)

3月31日、阪急南千里駅前に新しく広場がオープンし、完成セレモニーがおこなわれました。

現場音：

みなさんの公園が魅力的になる。みなさんの街角が魅力的になる。

現場音：

「まるたす広場」です。

ナレーション・(廣川)

セレモニーでは、公募の中から選ばれた愛称を発表。

続いてテープカットがおこなわれ、「まるたす広場」の完成を祝いました。

この「まるたす広場」ですが、日常の憩いの場や住民企画のイベントなど、

「やりたいことを実現する拠点」として整備されたもので、

オープン前の25日から1週間は、オープニングウィークとして

「広場のある日常」を共有する社会実験を実施。

最終日の31日にはマルシェイベントが開催され、雑貨販売や

ワークショップ、宝探しゲームなどがおこなわれました。

また、ゴスペルや吹奏楽などのステージイベントもおこなわれ、

「地域住民等がやりたいことを実現するための広場づくり」を目指して、

広場での様々な過ごし方を提案していました。

### ナレーション・(廣川)

4月2日、昨年大阪府北部地震や台風21号で被害を受けて臨時休館していた旧中西家住宅の公開が再開されました。

3月下旬からの寒の戻りの影響もあったのか、敷地内の桜は3分から5分咲きほど。

それでも来館者たちは写真を撮るなど、国の登録記念物「名勝」に登録されている庭園を満喫していました。

またこの日は春の特別公開ということで、普段は見学できない茶室や離れ座敷の内部の見学もおこなわれていました。

吹田市指定有形文化財、国の登録有形文化財となっている

「主屋(しゅおく)」では、中国清時代の茶器や江戸時代の文具、江戸時代の著名な文人が描いた掛け軸など、貴重な収蔵品も展示されました。

来館者は地域のガイドボランティアの話を聞きながら、この時期ならではの風情や、江戸時代から引き継がれてきた旧家の歴史と文化を体感していました。

田村：

別世界のような庭園でしたね。

廣川：

以上、「吹田のトピックス」でした。  
さて、もうエンディングのお時間です。

田村：

もうエンディングですか。早いですね、ほんまに。

廣川：

ゴールデンウィークの予定は何かあるんですか？

田村：

どうしようかな。出かけるにしても人多いやろうし。  
こんな仕事してるのに、なんでわざわざ人多い時に出かけなあかんねん  
っていう。

廣川：

10連休ですからね。

田村：

すごいですよね。休みすぎやろ！どうするねん、三分の一も休んで！  
それでみんな、三分の一給料が減るんですか？

廣川：

減らないでしょう。会社員の方は。

田村：

ええなー！

廣川：

私たちはねえ。

田村：

ほんまや！やった分しかくれへんねんから！休んだら全部終わりや。  
怪我したら終わりや、人生。辛い！不安や！

廣川：

皆さんも怪我なくゴールデンウィークを過ごしていただきたいですね。  
大丈夫です！健康第一でいきましょうね！

田村：

そうですね。

廣川：

この番組はゴールデンウィーク中も毎日放送しています。  
月曜日から金曜日はお昼 12 時と夜 10 時から、  
そして、土日はお昼 12 時から放送しています。  
また市のホームページでもご覧いただくことができます。  
スマートフォンでチェックすることもできますからね。  
「吹田市 お元気」で検索してみてください！

田村：

YouTube のチャンネル登録もしてくださいね。  
よろしくお願いします。一向に（登録者数が）伸びません。  
目指せ1万登録です！  
それではまた次回お会いしましょう。さようなら。

廣川：

さようなら。